

施策コード	3-4
-------	-----

中心所管課	交通防犯課
関連所管課	

第3章	豊かな自然とともに安心して住み続けられるまちづくり -安全・安心-							
基本施策名	4 交通安全・防犯							
総合計画の目標指標								
指標名	単位	策定時	実績値			目標値		SDGs独自指標
		R2	R3	R4	R7	R12		
交通事故による死者数	人	6	2	3	0	0		
交通事故(人身)発生件数	件	257	276	298	247	237		
犯罪発生件数	件	387	311	324	362	337	 	

施策の内容(主な取組)		
単位施策名	実績・成果	今後の方向
1 交通安全思想の普及	交通安全期間中に各地区で行われた交通安全キャンペーンに参加し、市民に対し交通安全意識の向上を図った。	引き続き各地区と連携しながら交通安全の啓発に努め、交通事故のないまちづくりを目指す。
2 安全な道路環境の整備	老朽化した通学路標識、道路反射鏡の取替えや、薄くなった区画線を引き直すなどして安全な道路環境の整備に努めた。	市民、警察や関連部署と連携し、交通危険箇所の把握に努め、引き続き安全な道路環境の整備を進める。
3 防犯意識の向上	警察や防犯協会連合会と連携して、駅や商業施設、スーパーマーケットの店頭にて啓発キャンペーンを実施し、防犯意識の向上に努めた。	引き続き警察や防犯協会連合会と連携し、防犯キャンペーンの開催によって防犯意識の向上に努める。
4 犯罪の起きない生活環境づくり	防犯灯の新設、修繕や防犯カメラの新設により、犯罪被害の未然防止を図った。	各地区からの防犯要望、また警察からの情報共有を基にして、引き続き防犯灯や防犯カメラを設置して安全なまちづくりを進める。

主要事業の実績評価					
施策番号	事業名	事業費(千円)		実績(R4年度)	今後の方向
		R4(決算額)	R5(予算額)		
		人工			
1	交通指導員設置事業	11,185	12,492	市内13小学校に交通指導員を設置。通学路での交通指導、交通安全教室での交通指導を実施。	同様に通学路での交通指導、交通安全教室での交通指導を実施する。
		0.5			
2	交通安全施設設置事業	11,912	10,690	地区からの要望をもとに道路反射鏡の設置・修繕を実施。	地区からの要望の中で、交通安全のため必要な箇所に道路反射鏡を設置する。
		0.5			
3	特殊詐欺対策装置購入費補助金	700	700	固定電話用特殊詐欺対策装置の購入に補助を実施。令和4年度補助件数107件	特殊詐欺被害防止と本補助金を啓発し、さらなる補助を実施する。
		0.3			
4	防犯灯設置事業	1,814	4,100	地区からの要望を基に、必要な箇所に防犯灯を新設した。	地区からの要望を基に、必要な箇所に防犯灯を新設する。
		0.5			
5	防犯カメラ設置費補助金	1,280	2,000	防犯カメラ設置補助7件	制度の周知に努め、各地区にある危険箇所へ防犯カメラの設置を推奨する。
		0.5			

総括評価	成果	交通安全運動や交通安全教室の実施により、市民の交通安全意識の向上につながっている。また、交通安全施設の設置により未然に事故を防ぎ、防犯灯の設置や防犯カメラの設置によって犯罪発生の未然防止につながっている。
	課題	交通安全運動や防犯啓発活動に終わりはないため、参加者のみで終わることなく、参加者の家族など周辺の人にも広がっていくよう、今後も普及拡大に努める必要がある。
	今後の方向	市民の危険箇所への意識を向上させ、必要に応じて要望書を提出いただきながら、市として安全安心な環境整備に努める。